

高崎市中心市街地活性化協議会は、平成20年6月30日開催の第3回協議会において、「高崎市中心市街地活性化基本計画(案)」について協議し、意見書を取りまとめました。

平成20年6月30日

高 崎 市 長  
松 浦 幸 雄 様

高崎市中心市街地活性化協議会  
会 長 原 浩 一 郎

### 高崎市中心市街地活性化基本計画(案)について(意見書)

高崎市中心市街地活性化協議会は、高崎市中心市街地活性化基本計画(案)(以下「基本計画案」という。)について、概ね妥当であると判断致します。なお、当協議会の意見を下記に申し添えますので、中心市街地活性化 に向けての事業実施にあたり配慮していただくようお願い致します。

#### 1. 各事業の実施について

高崎市の中心市街地にとっては、「商都 高崎」の賑わい創出や、誘客による活性化は不可欠である。

そのためには、基本計画案が掲げる基本理念『高崎の活力と新しい文化を創造・発信する“賑わい・交流・文化都心”』、目標像「高崎都市圏の地域活性化を牽引する、経済活力に満ちたまち～“商都・高崎”の再生～」、「市民の出会いと交流の舞台となる、賑わいあふれるまち～広域交流拠点づくり～」、「音楽を中心とした“高崎文化”を創造・発信するまち～文化が薫るまちづくり～」の実現 に向けて、基本計画案に盛り込まれた様々な事業を、各主体が確実に実施することが重要である。

#### 2. 長期的な視点を取り入れた中心市街地活性化について

基本計画に沿って、今後、各事業を実施していくとともに、下記の意見を取り入れ、長期的な視点に立った中心市街地活性化を推進してほしい。

- 音楽文化について、様々なイベントを実施するなどソフト面については充実しているが、群馬音楽センターが老朽化していることもあり、今後ハード面の充実を図っていく必要がある。
- 中心市街地の高い駐車場整備水準に着目し、各駐車場の相互連携などの方策を検証し、駐車場を生かした新しい都市づくりを実施する。